

とよだより No.8

学校司書 藤原聡美

日中の日差しにぬくもりが感じられる日も増えてきました。本格的な春も、もうすぐそこですね。学校図書館は、進級準備のため、春休みの本の貸し出しはありません。借りている本は、期限までに、必ず返しましょう。

今年度の図書こんねんど としょ か だの貸し出しについて

6年生 …3月11日（金）までに、すべての本をかえします。

1年生～5年生…3月17日（木）までに、すべての本をかえします。

新しく入った本の紹介

☆「じごくバス」 有田 奈央作 安楽 雅志絵 ポプラ社

てっちゃんは、バスでいのちかくで おとしもののバッグをみつけます。バッグの中には、てっちゃんのすきな でんしゃのおもちゃがはいっています。てっちゃんは、でんしゃのおもちゃをもってバスにのります。ところが、そのバスは、なんとじごくゆき……。



☆「1年生なんだもん」 村上 しいこ作 ひがし ちから絵 学研

めざましどけいをかってもらった1年生のくみちゃん。あさ、ひとりでおきるよと、とけいをセットしたのに、めざましどけいはなりません。なんと、そのめざましどけいも1年生だったのです。さてさて、どうなるでしょう？



☆「そらをとびたかったペンギン」 申 ももこ作 はやし みこ絵 学苑社

ペンギンのモモは、とりたちのいる森がだいすきです。でも、モモはみんなのように とぶことができません。みんなにあわせようとがんばりすぎて、くるしくなったモモは ぼうけんにでることに……。なんにちも あるいて、みずうみについたモモは、水の中では すいすい およげることに きづきます。

☆「ランドセルのはるやすみ」 村上 しいこ作 高長谷川義史絵 PHP研究所

えんそくえんそくのとき、ランドセルは いつも おるすばん。ランドセルが「えんそくにつれていって」と、いいだした。そこで、いっしょに えんそくにいくことになりました。おべんとうを たべていると、トンビがやってきて たいへんなことに……。



☆「星の王子さまとめぐる星ぼしの旅」 縣 秀彦作 河出書房

星の王子さまといっしょに、星ぼしをめぐる旅にでかけましょう。とてもきれいな写真に思わず見入ってしまう本です。宇宙を旅している気分が味わえますよ。・・・。

☆「きみの行く道」 ドクター・スース作絵 いといひろみ訳 河出書房

きみには考える頭と、どこにでも行ける足がある。つまり、どこにでも、行きたいところへ行くことができるんだ。行きたい道がなかったら町を出ればいい。なにがおこってもだいじょうぶ・・・。これから新しい道をふみだそうとする、すべての人におくる絵本です。



☆「すごい科学者のアカン話 科学者40人を紹介」 藤嶋 昭監修 ナツメ社

親のすねをかじりつづけたダーヴィン、けんかばかりしていたガレリオ、飛んだ後が大変だったライト兄弟など。世界的な発明をした科学者の意外な一面を知ることができる本です。



☆「ずるやすみにかんぱい」 宮川ひろ作 小泉るみ子絵 童心社

「子どものころ学校へ、いきたくなかったことあった？」ゆうすけは、おとうさんに、ききました。ゆうすけは、しっばいしたことを、しつこくからかわれて気持ちがいぼんでしまったのです。そんなゆうすけに、おとうさんは「ずるやすみしよう」とさそいます。ほかにもシリーズがあるので、ぜひ読んでみてくださいね。



☆「ココロ屋 つむぎのなやみ」 梨屋アリ工作 菅野由貴子絵 文研出版

「ココロ屋」の続きの話です。ココロ屋に、自分のココロを「いじわるなココロ」と入れかえてもらった主人公つむぎは、いじわるされた仕返しを友だちにいっぱいします。いじわるすると、とてもいい気分。いくらでも、いじわるできそう。でも・・・。



☆「きみが、この本、読んだなら とまどう放課後編」 森川成美他作 吉田尚令絵 さえら書房

大事な友だちにすすめたい1冊を、おはなしとともに紹介しており、手に取って読みたくなってしまう本です。4つの物語が入っています。シリーズで「ざわめく教室編」も図書室にあります。



☆「絶景ビジュアル図鑑 理科が楽しくなる大自然の不思議」 神奈川県立生命の星・地球博物館監修 学研

地球の美しい絶景が写真でたくさん残っています。オーロラ、サンゴしょう、火山、湖・・・。大地から宇宙、生きものまで学校で習う理科を使って大自然の不思議をなぞときます。

ありがとうございました！！

今年度も、感染症予防のため活動が制限され、数回だけとなってしまいましたが、「えほんやさん」に本を読んでもらったこと、ありがとうございました。会員を募集中とのことなので、引き続き来年度もよろしくお願ひします。